

集合試験の御案内

- (1 機械検査作業、2 射出成形作業、3 電気めっき作業、4 金属プレス作業
5 非鉄金属鋳物鋳造作業、6 プリント配線板製造作業)

随時技能検定試験は、主に「出張試験方式」(下記※1)で実施していますが、以下に記した試験は「集合試験方式」(下記※2)で実施しています。集合試験を受検する場合は、随時技能検定試験の受検申請及び試験の実施に関する事項をまとめた「随時技能検定試験事務要領」と併せて、本案内についてもよくお読みいただき理解を深めてください。

- ※1 出張試験方式：技能実習生受入企業を試験会場として、受入企業の機械設備等を利用し、個別に試験日程を調整の上、当協会職員が現地へ出張する試験方式です。
- ※2 集合試験方式：試験会場及び機械設備は当協会が用意し、当協会が設定した試験日に受検者が現地に集合する試験方式です。受検者数により、複数日に分けて実施したり、他の監理団体の受検者との合同で実施したりする場合があります。

(注) 受検手数料の振込みは、必ず試験日決定後にしてください。

1 機械検査(機械検査作業)・・・基礎級・随時3級・随時2級

(1) 試験会場<実施等級>

ア「愛知県職業訓練会館」<基礎級、随時3級>

名古屋市西区浅間二丁目3番14号 電話 052-524-2039

イ「愛知県電機技術工学院」<随時3級、随時2級>

名古屋市中区新栄二丁目45-40 電話 052-262-8583

(2) 試験日程及び試験開始時刻

試験日程：監理団体(事業所)様から外国人技能実習機構へ送られた「受検申請事前情報」を基に、在留期限の近い案件から順次日程調整をして案内しますので、当協会からの連絡をお待ちください。

試験開始時刻：上記ア「愛知県職業訓練会館」の場合、原則、午前9時30分
上記イ「愛知県電機技術工学院」の場合、原則、午前9時

(3) 受検者が持参するもの

①実技試験問題 ※問題用紙には、事前に書込みをしないこと。

②筆記用具

③その他、手袋など実技試験問題に記載されている「受検者が準備・持参するもの」

(4) 試験会場に準備されているもの

①試験用材料(部品)

②実技試験問題に記載されている「試験場に準備されているもの」

※測定器具はアナログ工具を使用します。ただし、シリンダゲージはダイヤル式です。

※固定具は使用できません。

(5) 技能検定委員の手配

当協会では技能検定委員の手配をしますので、監理団体（事業所）様で技能検定委員を手配、推薦していただく必要はありません。

2 プラスチック成形（射出成形作業）・・・基礎級のみ

(1) 試験会場＜実施等級＞

「愛知県職業訓練会館」＜基礎級のみ＞

名古屋市西区浅間二丁目3番14号 電話 052-524-2039

(2) 試験日程及び試験開始時刻

試験日程：監理団体（事業所）様から外国人技能実習機構へ送られた「受検申請事前情報」を基に、在留期限の近い案件から順次日程調整をして案内しますので、当協会からの連絡をお待ちください。

試験開始時刻：原則、午前9時30分

(3) 受検者が持参するもの

①実技試験問題 ※問題用紙には、事前に書込みをしないこと。

②筆記用具及び作業服

③プラスチック成形品（受検者1人当たり3個）

※試験材料として必ずプラスチック成形品（受検者1人当たり3個）をお持ちください。このプラスチック成形品の購入方法については、当協会HPを御覧ください。

(4) 試験会場に準備されているもの

実技試験問題に記載されている「試験場に準備されているもの」及び「受検者が準備するもの」のうちやすり、はけ、ウエス

(5) 技能検定委員の手配

当協会では技能検定委員の手配をしますので、監理団体（事業所）様で技能検定委員を手配、推薦していただく必要はありません。

3 めっき（電気めっき作業）・・・基礎級・随時3級・随時2級

(1) 試験会場＜実施等級＞

「愛知県鍍金工業組合試験会場」＜基礎級、随時3級、随時2級＞

名古屋市熱田区六番三丁目4-41（名古屋市工業研究所内）電話 052-659-6112

(2) 試験日程及び試験開始時刻

試験日程：監理団体（事業所）様から外国人技能実習機構へ送られた「受検申請事前情報」を基に、在留期限の近い案件から順次日程調整をして案内しますので、当協会からの連絡をお待ちください。

試験開始時刻：原則、午前の場合は、9時30分

午後の場合は、13時30分

(3) 受検者が持参するもの

- ① 実技試験問題 ※問題用紙には、事前に書込みをしないこと。
 - ② 筆記用具
 - ③ その他、実技試験問題に記載されている「受検者が準備・持参するもの」
- (4) 試験会場に準備されているもの
- ① 支給材料
 - ② 実技試験問題に記載されている「試験場に準備されているもの」

(5) 技能検定委員の手配

当協会が技能検定委員の手配をしますので、監理団体（事業所）様で技能検定委員を手配、推薦していただく必要はありません。

(6) 材料代

支給材料等は愛知県鍍金工業組合が用意いたしますので、試験材料代の請求が当該組合から監理団体（事業所）様へありますのでご承知ください。

※受検者1名につき、基礎級 3,000 円、随時3級 5,000 円、随時2級 5,000 円

4 金属プレス加工（金属プレス作業）・・・基礎級・随時3級・随時2級

※この試験に適合するプレス機械が準備できない場合に、この集合試験へ参加いただけます。

(1) 試験会場＜実施等級＞

「愛知県立名古屋高等技術専門学校」＜基礎級、随時3級、随時2級＞

名古屋市北区安井二丁目4-48 電話 052-917-6711

(2) 試験日の予約手順

(ア) 試験実施日の事前確認

当協会が設定している集合試験実施日（毎月、数日程度設定します。）を事前に電話で御確認いただき、受入企業と試験日の調整を行ってください。

- ・ 基礎級及び随時3級の場合、学科試験は実技試験（製作等作業試験）と同日に集合試験会場内で実施します。
- ・ 随時2級の場合、学科試験と実技試験（計画立案等作業試験）は、実技試験（製作等作業試験）とは別の日に、愛知県職業訓練会館で受検していただきます。

(イ) 試験日の予約

受入企業と試験日の調整が済みましたら、電話で当協会へ試験日（受検日）の予約をしてください。予約受付は、通常、受検日の6か月前の月初めから先着順で行い、定員に達した時点で締め切ります。

(ウ) 「集合試験用金型借用願」の提出（←不要としました。）

これまで集合試験会場（愛知県立名古屋高等技術専門学校）で受検される場合は、「集合試験用金型借用願」の提出をお願いしていましたが、この度、提出を不要としました。

なお、当協会の金型を借りて受入企業等で受検される場合は、これまでどおり「借用願」の提出をお願いします。

(3) 試験開始時刻

原則、午前9時30分

(4) 受検者が持参するもの

①実技試験問題 ※問題用紙には、事前に書込みをしないこと。

②筆記用具

③試験用材料 (支給材料)

※当該試験の試験用材料 (支給材料) は、監理団体 (事業所) 様で準備していただきます。その材質・寸法・形状及び数量は、「実技試験実施要領」で御確認いただき、必ず受検者数分を当日お持ちください。

④作業服等 (作業帽、安全靴を含む)

※随時2級を受検の場合は上記①～④に加え、

⑤実技試験問題に記載の「受検者が持参するもの」の工具類をご用意ください。

(基礎級及び随時3級の受検に必要な工具類は、試験会場にあります。)

(5) 試験会場に準備されているもの

実技試験問題に記載されている「試験場に準備されているもの」

(6) 技能検定委員の手配

当協会では技能検定委員の手配をしますので、監理団体 (事業所) 様で技能検定委員を手配、推薦していただく必要はありません。

(7) 会場への到着時間

集合試験会場に集合時間よりもあまり早く着かないよう、時間調整に御協力をお願いします。到着されましたら、1階ロビーで試験係員が来るまでお待ちください。

5 鋳造 (非鉄金属鋳物鋳造作業)・・・随時2級

(1) 試験会場<実施等級>

「愛知県職業訓練会館」<随時2級のみ>

名古屋市中区西区浅間二丁目3番14号 電話：052-524-2039 FAX：052-325-5788

(2) 試験日程及び試験開始時刻

試験日程：監理団体 (事業所) 様から外国人技能実習機構へ送られた「受検申請事前情報」を基に、在留期限の近い案件から順次日程調整をして案内しますので、当協会からの連絡をお待ちください。

学科試験の受検を希望される場合は、判断等試験終了後の当日に行います。

試験開始時刻：原則、午前9時30分

(3) 受検者が持参するもの

「実技試験 (判断等試験) 問題概要」及び当該概要に記載されている持参工具等

(4) 検定委員の手配

当協会では技能検定委員の手配をしますので、監理団体 (事業所) 様で技能検定委員を手配、推薦していただく必要はありません。

6 プリント配線板製造（プリント配線板製造作業）・・・基礎級・随時3級・随時2級

(1) 試験会場＜実施等級＞

「愛知県職業訓練会館」＜随時3級、随時2級＞

名古屋市西区浅間二丁目3番14号 電話：052-524-2039 FAX：052-325-5788

(2) 試験日程及び試験開始時刻

試験日程：監理団体（事業所）様から外国人技能実習機構へ送られた「受検申請事前情報」を基に、在留期限の近い案件から順次日程調整をして案内しますので、当協会からの連絡をお待ちください。

学科試験の受検を希望される場合は、判断等試験終了後の当日に行います。

試験開始時刻：原則、午前9時30分

(3) 受検者が持参するもの

「実技試験（判断等試験）問題概要」及び当該概要に記載されている持参工具等

(4) 検定委員の手配

当協会では技能検定委員の手配をしますので、監理団体（事業所）様で技能検定委員を手配、推薦していただく必要はありません。